

大学院情報理工学研究科博士前期課程 一般入試
(2021年4月入学、2020年10月入学)
機械知能システム学専攻志願者のみなさんへ

機械知能システム学専攻
専攻長 阪口 豊

(1) 提出書類について

受験者心得に記載のとおり、今回の入学選抜では、「志望理由書」を追加で提出してもらうことになりました。加えて、合格した場合の研究室配属の決定、および、入学者数見積のための基礎資料として「志望調査票」もあわせて提出していただきます。

志望理由書の作成にあたっては以下の3点に留意してください。内容について、指導希望教員と相談する必要はなく、自分の言葉で自分の考えを記入して下さい。志望理由書を日本語で作成することが難しい場合は、英語で記載してもかまいません(ただし、英語以外の外国語は受け付けません)。

- ・文章が論理的で、意味が明快であること。
- ・内容が具体的で、理解しやすいこと。
- ・主張や記述の内容に大きな錯誤がないこと。

二つの資料の様式は、このファイルとは別にホームページ上に用意してありますので、あわせてダウンロードしてください(参考のために、この資料の末尾にも同じものを記載してあります)。

これらの資料を、以下の要領で電子メールへの添付ファイルとして送ってください。

- ・送付先アドレス：exam2020@mi.uec.ac.jp
- ・提出締め切り： 令和2年8月17日(月) 午後5時
- ・メールの件名(タイトル)を次のようにしてください。
志望理由書(受験番号) [例えば、志望理由書(312001)]
- ・メールの本文は不要です。
- ・上記の資料を別のファイルとし添付してください。
志望理由書： M+受験番号.pdf [例えば、M312001.pdf]
志望調査票： L+受験番号.pdf [例えば、L312001.pdf]
- ・手許に機器の制限で、上記の形式で提出できない場合は、メールの本文に事情を説明して、何らかの形で提出してください(例えば、手書きの書類をスキャナで取り込んだり、カメラで撮影したりしたものでもかまいません)。
- ・メール受領後でおおむね1日以内に(ただし平日のみ)、専攻事務室から送信元アドレスに受領確認のメールを送信します。2日間以上たっても受領確認のメールが届かない場合は上記アドレスまで問い合わせてください。また、受領した資料に不備がある場合は、送付元アドレスに問い合わせの連絡をすることがあります。

（２）筆記試験が中止となった場合の遠隔面接試験について

受験者心得に記載のとおり，筆記試験の実施が中止となった場合，Zoom を用いた遠隔での面接試験を実施します．遠隔面接の実施方法やスケジュール等を緊急に連絡する場合がありますので，大学ホームページを定期的に確認するとともに，願書に記入した電子メールで大学からのメールを受信できるように設定し，受信メールのチェックをお願いします．

以上．

(機械知能システム学専攻・志望理由書 1)

受験 番号	
----------	--

受験者氏名

承諾を得た指導希望教員名

大学院での研究計画

(以下の各項目について数行程度でまとめること)

○研究の目的と意義

(研究計画未定の場合は、本専攻を志望した理由を述べること。
内容を記入する際は、このかっこ書きは削除すること (以下も同様))

○研究の社会的・学術的背景

(研究計画未定の場合は、研究したいテーマとその背景・意義を述べること) .

○研究の方法

(研究計画未定の場合は、希望する研究内容について説明すること)

○期待される結果

(研究計画未定の場合は、修士課程の研究で達成したいことを述べること)

(各項目の行数は任意だが、文字の大きさや改行幅、枠は変えないこと)

受験 番号	
----------	--

受験者氏名

承諾を得た指導希望教員名

卒業研究の概要またはそれに相当するもの

(以下の各項目について数行程度でまとめること)

○研究の目的と意義

(卒業研究のテーマが決まっていない場合は、指導教員とのこれまでの相談の中で想定しているテーマについて述べること。まだ、これまでに具体的な相談をしていない場合は、卒業研究として自分の希望する研究テーマについて記すこと。
内容を記入する際は、このかっこ書きは削除すること(以下も同様)。)

○研究の社会的・学術的背景

(卒業研究のテーマが決まっていない場合は、上に書いた研究テーマの背景について(例えば、なぜその研究テーマが重要であるのかなど)書くこと。)

○研究の方法

(卒業研究のテーマが決まっていない場合は、上に書いた研究目的を達成するために考えられる方法について自分の考えを述べること。)

○現在の進捗状況

(コロナ禍の影響で研究が進んでいないことが十分考えられるが、実情どおりに記載すること。)

令和3年度機械知能システム学専攻・博士前期課程入試

研究室志望調査票（その1）

研究室配属の基礎資料とするために以下の調査票に記入してください。
記入内容は試験の可否とは無関係です。

志願票に記入した第1希望～第3希望の教員名に加えて、さらに第12希望まで教員名を書いてください。第1希望～第3希望は志願票に記入したものと同一教員名を記入してください（異なる教員名を記入した場合は、志願票に記入した教員名を優先します）。

- ・希望と試験の成績を用いて配属を決めます。
- ・第12希望までの教員の研究室に配属できない場合には、その他の受け入れ可能な教員の研究室に配属します。
- ・第12希望まで書かれておらず途中で記入が終わっている場合には、記入されている希望の後の希望はどの研究室でもよいと判断します。
- ・教員名は学生募集要項を参照して下さい。

受験番号 _____

氏名 _____

希望順位	教員名	備考
1（志願票と同じ）		
2（志願票と同じ）		
3（志願票と同じ）		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

令和3年度機械知能システム学専攻・博士前期課程入試

研究室志望調査票（その2）

入学者数見積の基礎資料とするために以下の調査票に記入してください。
記入内容は試験の可否とは無関係です。

- ・今年度の大学院入学試験で受験する予定の（あるいはすでに受験した）大学院を、本学も含めて、入学を希望する順序で記入してください。
- ・本学のみ受験する場合は希望順位1のみ記入してください（その他は空欄のままにしてください）。

受験番号 _____

氏名 _____

希望順位	大学名	研究科・専攻名
1		
2		
3		
4		
5		